

熊本県 菊陽町

議会だより



# きくよう

2022.8

No.112



目次

◎表紙	令和4年度 子ども議会 開催 …… P2～5	一般質問・発議第6号 …… P10～13
定例会 …… P6～8	臨時会・菊池市町研修会 …… P9	発議第7号 …… P14
		研修報告 …… P15
		Tea Time …… P16

※写真撮影時のみ、マスクをはずしています

# も 議 会 開 催

(菊陽町の未来のために) ~

午前10時開会 場所：菊陽町役場3階 菊陽町議会議場

「さん」と輝く生活都市 きくよう」の実現に向けて、

(教育、健康、子育て、福祉、環境、土地利用、交通、防災、防犯、産業、住民参画、人権など)

**Q** 町の発展にあわせ自然保護や環境保全の対策および取り組みは

**A** 農地を守ることが自然環境を守り、私たちの命を守っていると考えている

**Q** 本町の人口増加、住宅の建設や企業の進出による工場建設などの大規模な開発により、森林・田畑の減少で自然が失われつつある。恵まれた本町であるが今後の自然保護・環境保全についてどのようにおこなうのか。

**A** 都市的土地利用として、さまざまな整備をして住宅地や商業施設の整備に取り組み、一方では工業団地を整備し、定住促進・人口増加に繋げてきた。

**A** 自然的土地利用としての地下水の保全、白川中流域の農地を守り、農業を維持・発展させる取り組みを強化していきたい。

他に2050年温室効果ガス排出実質ゼロを表明し、さまざまな取り組みを実施している。

**町長感想** TSMCの進出など大きく発展・変貌する本町の現状を捉えた質問だと感じた。



とみた はつね  
富田 初音 議員  
(菊陽中)

**Q** 高齢者と若者が交流できる常設の場を

**A** 高齢者施設などと連携し、体験や交流の場の確保に努める

**Q** 高齢者や部活以外で人と活発に活動、世代を越えた交流ができる町を理想とするが、常設の場を設けてほしい。

**A** 高齢者を理解するため、認知症サポート養成講座やワークキャンプ等の事業をおこなっている。高齢化社会の関心を高めていただいている。また、各町民センターの自主講座は、高齢者から子どもが参加できる。高齢者と中学生のニーズに合った講座が増えるとスポーツや文化的活動を通じ、世代間の交流も図れると考え具体的に組みみたい。

**町長感想** 高齢者にとって外出する、経験を生かせる、若者から元気をもらえる。若者は、知恵や知識、伝統や文化を学ぶことができる。将来のことを考えた有意義な質問であると感じた。



みやた ゆうみ  
宮田 優美 議員  
(菊陽中)



# 令和4年度 子ども

## ～まちづくりは人づくりから

主催：菊陽町 菊陽町教育委員会      とき：令和4年8月9日(火)

### 議題

「第6期菊陽町総合計画」に掲げる本町の将来像「人・緑・未来」子どもたちの感覚や視点を生かして、将来の菊陽町の姿を考える。

#### Q 交通量が増えることでの渋滞および事故への対策は

#### A 道路の新設、多車線化や交差点の改良などの整備を実施する

**Q** 交通安全対策は。

**A** 光の森駅前になたな横断歩道橋の整備を進めている。

**Q** 通学路点検の結果の周知や生活道路の課題や対策は。

**A** 通学路交通安全プログラムを策定し、PTA、役場、警察などの皆さんが協力して点検する。

対策としては、交差点・路側帯のカラー舗装、白線の引き直し、カーブミラーの設置など。点検結果や対策の内容は、学校に周知し、町のホームページで公表している。

他に自治会からの相談により、のぼり旗の提供、安全・安心の取り組みで防犯灯と防犯カメラの設置を進めている。

**町長感想** 通学路を見守っている皆さんへ感謝の気持ちをもつこと、大事な命を守るため事故に十分注意することを願う。



おおたぐろ そら  
大田黒 輝空 議員  
(武蔵ヶ丘中)

#### Q 相談窓口などを生徒のニーズに合わせた対応ができないか

#### A 生徒の利便性を重視し、ニーズに合わせた柔軟な対応を検討する

**Q** カウンセリングが放課後でも可能になるよう、相談機関の常駐、相談回数を増やせないか。

**A** ※SCの人数は限られ、他の学校も訪問しているが、提案のとおり対応について検討する。学校常駐、訪問回数を増やすことについては、さらに利用しやすいように充実を図っていく。

**Q** 菊陽町公式ラインやアプリのカードやプリントを配布し、QRコードの活用で相談予約やビデオ通話での相談ができないか。

**A** 相談方法は、電話での予約から直接対面による面談形式であるが、提案内容は、たいへん有効な方法であるため、実現に向け取り組んでいきたい。

**町長感想** いろいろな悩みに対する窓口であり、悩みがある場合は一人で悩まずに「こども総合相談室」での解決、寄り添えるよう体制の充実に努めていく。



かみにしかわら きょう  
上西川原 響 議員  
(武蔵ヶ丘中)

※SC=スクールカウンセラー



堂々とした態度で手をあげる議員

子ども議会を開催していただき  
ありがとうございます。この機  
会で知らなかった町の政治や行政  
の役割を学ぶことができました。  
私たちは、ミーティングを重ね、  
両校の交流を図り、ワークショップ  
で「自然も人もすべてに誇れる  
まち」、「すべての人が暮らしやす  
いまち」、「希望が具現化されるま  
ち」、「ひとり一人のライフスタイ  
ルが豊かであるまち」との10年後  
のイメージをもとに、8項目の質  
問や要望を考えました。

### Q 義務教育の無償化の観点から給食費も無償化はできないか

A 無償化の予定はないが物価高騰による値上げに対して町が負担する



ふるしゅう ゆう  
古庄 悠 議員  
(菊陽中)

**Q** 憲法や食育の観点から給食費の無償化はできないのか。

**A** 学校給食は、給食を作るための建物、調理設備、調理員の人件費を町が負担し、食材は保護者が負担して成り立っている。

負担が困難な世帯に対しては、就学援助の制度がある。また、食材の値上がりについては、質や量を落とさないよう町が負担する。

**Q** 本町中学校の活気を高めるため、対抗戦（スポーツやクイズ）などの実施は可能であるか。

**A** コロナ禍で多くの交流の機会も制限された。皆さんが発案・企画し実行する活動は、たいへん意義深いと考える。目的の達成のため進めてほしい。

**町長感想** 町をこれから支えていく世代との力強い発言があり、活動をバックアップしたい。

### Q 状況により満足に学習することができない子どもの把握および支援策は

A 各学校からの報告と関係機関との連携・協力を図っている



もり みずき  
森 瑞希 議員  
(武蔵ヶ丘中)

**Q** 健康問題や家庭の状況などにより、満足に学習できない子どもの把握とサポート体制は。

**A** 毎月、各小中学校からの報告があり、※SC、SSWや子ども総合相談室と協力してサポートしている。53人の教育支援員を配置、すぎなみ教室を利用されている。単独での夜間中学の設置は困難である。

**Q** 奨学金制度の周知は公式ラインで可能ではないか。また、返還の免除は考えられないのか。

**A** 奨学金制度には、さまざまな制度が存在し、金額・要件も異なっている。町では条例に基づき実施。見直しを検討する際は、しっかりと研究する必要があると考えている。

**町長感想** まちづくりの目標である、子育て支援施策と教育内容の充実に取り組んでいく。

※SC=スクールカウンセラー、SSW=スクールソーシャルワーカー



西川議長とあいさつを述べる阪本議員

また、フィールドワークをしながら、菊陽町ことを調査し、さらに他の市町村の調査をおこなうことも大切にしてきました。  
 私たちは3年後投票権を得る、5年後社会人として働く、そして10年後も、その時に町の政治に関心を持ち、住みよいまちとして発展を続ける菊陽町の力になれるよう、努めていきたいと思えます。

議員代表 阪本善太郎

## Q 町の特産品にんじんの販売促進や商品開発に中学生の参画はできないか

### A 商品名、包装、ポスターなどのアイデアやデザインの提供を

**Q** 本町の特産品にんじんへの評価は高い、これに関する取り組みに中学生も参画できないか。  
**A** にんじんを活用した、商品を開発・販売し、ブランド化や「人参の町、菊陽」をめざしている。  
 ネーミング、パッケージデザイン、販売促進ポスターなどの製作でアイデアやデザインの提供をぜひお願いしたい。  
**Q** TSMCの進出に伴い、本町出身者の雇用枠はあるのか。  
**A** 企業は幅広く、公平に人材を採用することが前提であり、採用の地域枠を設けることは困難だと考える。



うえむら まさと  
**上村 優斗** 議員  
 (武蔵ヶ丘中)

**町長感想** 皆さんが将来、地元の就職を考えていることを頼もしく感じました。そして、三世代、四世代とながく住んでもらえるよう、住みよい環境づくりに努める。

## Q ジェンダーレスに向けての取り組みを2つ提案する

### A 多目的トイレの設置は、新設や大規模改修で確実に進めていきたい

**Q** 性に違和感をもつ方や赤ちゃん連れの方が安心して使用できる多目的トイレを増やせないか。  
**A** 人権を守るといふ観点からも重要であるため、町の施設のほとんどに設置している。また、新たに建設、大規模な改修時に設置を進める。  
**Q** 小中学校の制服を選択可能な標準服にできないか。  
**A** 制服は各学校の規定で決定するもの。シンボルであるため、卒業生、町民の愛着もあり慎重に議論する必要があると考える。十分議論された上の取り決めは尊重し支援していく。



ふくい るな  
**福井 瑠渚** 議員  
 (菊陽中)

**町長感想** ジェンダーなどさまざまな困難を抱える仲間の思いに立った発言はすばらしい。人権問題に関心をもち、その輪が広がっていくことが、すべての人の人権が守られることに繋がると思う。



# 令和4年第2回菊陽町議会定例会

6月定例会に上程された案件は、承認4件、議案8件、報告5件、同意2件、請願1件、発議3件、追加議案3件であった。令和4年度一般会計補正予算、特別会計補正予算ともに慎重に審議された。

定例会の会期は、6月8日～17日までの10日間。一般質問者は6名で幅広い質問が続いた。

## 付議事件

- ◇承認第2号 専決処分の承認（菊陽町税条例等の一部を改正する条例）
- ◇承認第3号 専決処分の承認（菊陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
- ◇承認第4号 専決処分の承認（令和3年度菊陽町一般会計補正予算(第11号)）
- ◇承認第5号 専決処分の承認（令和3年度菊陽町工業団地造成事業特別会計補正予算（第3号））
- ◇議案第25号 令和4年度菊陽町一般会計補正予算（第1号）
- ◇議案第26号 工事請負契約の締結（菊陽町老人福祉センター屋根・外壁等改修工事）
- ◇議案第27号 町道路線の認定
- ◇議案第28号 熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の変更
- ◇議案第29号 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更
- ◇議案第30号 菊池環境保全組合の解散
- ◇議案第31号 菊池環境保全組合の解散に伴う財産処分
- ◇議案第32号 菊池広域連合の処理する事務及び規約の一部変更
- ◇同意2号 菊陽町監査委員の選任
- ◇同意3号 菊陽町固定資産評価審査委員会委員の選任
- ◇請願第1号 シルバー人材センターへの適切な措置を求める請願書
- ◇報告第1号 専決処分の報告（工事請負契約の変更（菊陽北小学校造成工事（2）））
- ◇報告第2号 令和3年度菊陽町一般会計予算継続費繰越計算書
- ◇報告第3号 令和3年度菊陽町一般会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◇報告第4号 令和3年度菊陽町一般会計予算事故繰越計算書
- ◇報告第5号 令和3年度菊陽町下水道事業会計予算繰越計算書
- ◇発議第6号 布田悟議員に対する問責決議
- ◇発議第7号 県道4車線化の要望活動等についての調査に関する決議

## 追加議案

- ◇報告第6号 専決処分の報告（損害賠償の額の決定及び和解）
- ◇議案第33号 工事請負契約の締結（菊陽杉並木公園拡張整備擁壁築造他工事（1））
- ◇議案第34号 工事請負契約の締結（菊陽杉並木公園拡張整備擁壁築造他工事（2））
- ◇発議第8号 シルバー人材センターへの適切な措置を求める意見書

考える。

**A** 売れ残った場合は一般に開放する。枚数制限をおこない、できるだけ各世帯に使っていただけるように考える。

**Q** 一世帯当たり2部（4万部）の発行となっているが、売れ残ったときにはどのように処理するのか。

議案第25号  
令和4年度菊陽町一般会計補正予算（第1号）

**A** 改正前の状況で賦課をした後に、議会議決後、改正後の賦課をやり直すことになるので国の指針に合わせ専決処分とした。

**Q** 一種の増税を専決という手法で改正することに疑問を持つ。慎重な判断はできなかったのか。

**内容** 国民健康保険の課税限度額の引き上げ

承認第3号  
専決処分の承認（菊陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）



議案第31号  
菊池環境保全組合の解散に伴う財産処分

**内容** 菊池市のごみ処理施設に関する財産

**Q** 菊池市のごみ処理施設財産は菊池環境保全組合の財産にならないのか。

**A** 菊池市が財産の全てを取得されているごみ処理施設を菊池環境保全組合が引き取ることはない。

報告第3号

令和3年度菊陽町一般会計予算繰越明許費繰越計算書

**Q** 葉たばこを廃作された補助金対象事業は本年度に完了するか。  
**A** 今年度中に完了する。

## ■議員の賛否を公開します

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		廣瀨	矢野	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本秀	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島
		賛成	反対																	
承認第2号	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
承認第4号	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第5号	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	採択	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第6号	可決	9	0	棄	○	○	棄	○	棄	○	○	○	除	○	棄	棄	○	棄	棄	○
発議第7号	可決	9	7	●	○	○	●	○	●	●	○	○	●	○	●	除	○	●	○	○

### 付議事件（追加）

議案第33号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第8号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

結果は可決・否決・同意・適任・採択・不採択・承認・認定・継続審査

※報告は採択がないため削除

請願第1号  
シルバー人材センターへの適切な  
措置を求める請願書

**内容** シルバー人材センターの安定的事業運営に資するため、適格請求書等保存方式の適用除外とするなどの適切な措置を講じられるよう政府への請願を求めるものである。

**理由** シルバー人材センターは、高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された団体であり、高齢者に働く機会を提供して高齢者の生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の支えなどを推進している。

令和5年10月に適格請求書等保存方式「インボイス制度」が導入されると新たな預かり消費税分を納税しなければならぬ。公益事業は収支が釣り合う収支相償が原則であり、新たな税を負担する財源はない。新たな税負担は、その影響が極めて大きく運営上の死活問題である。

会員への配分金については、「適格請求書を交付することが困難な取引として交付義務を免除し、一定の事項を記載した帳簿のみの保存で仕入れ控除が認められる」適用除外等の措置を講ずる必要がある。

(質疑なし)

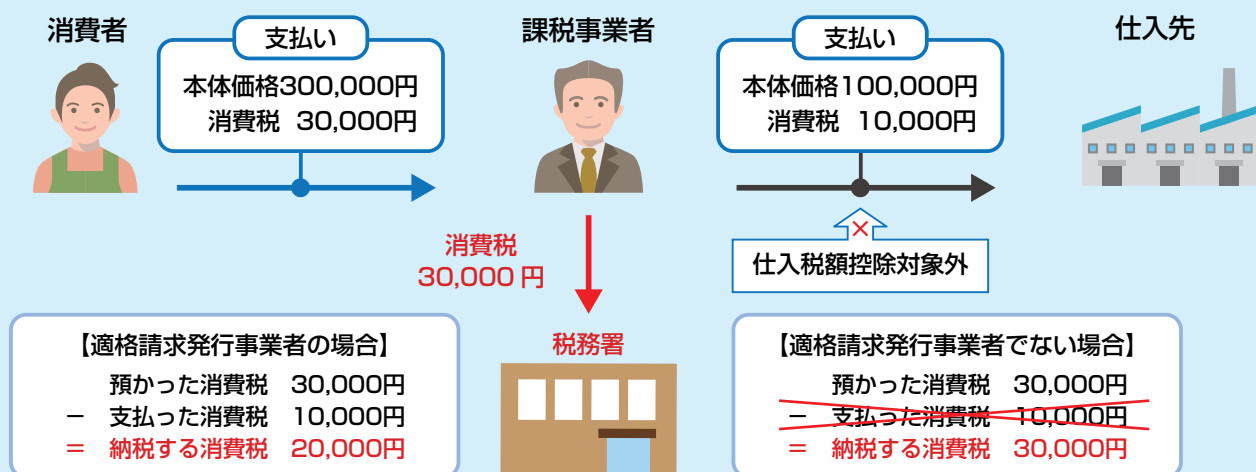
賛成多数で可決

### インボイス制度（適格請求書等保存方式）とは

買手は、仕入税額控除の適用のために、原則として売手から交付を受けたインボイス（適格請求書）を保存する必要があります。

売手は、インボイスを交付するためには、事前にインボイス発行事業者（適格請求書発行事業者）の登録を受け、登録を受けると、課税事業者として消費税の申告が必要となります。

### 仕入先が適格請求書発行事業者とそうでない場合



## 県道4車線化等をめぐる佐藤竜巳議員の行為に関する 調査特別委員会の報告

### 特別調査委員会の経過

- 委員会開催【6回】  
内2回は参考人事情聴取含む
- 参考人の事情聴取
  - 坂田孝志県議 } 事務所を訪問し聴取
  - 中村亮彦県議 } 聴取
  - 後藤三雄町長 } 委員会室にて聴取
  - 佐藤竜巳町議 } 聴取
  - 長田郁男会長 } 聴取

委員長 甲斐榮治

調査の結果、明確に虚偽と判断される証言が複数あった。また参考人の証言で確認できた事実があった一方、証言が食い違い確認できなかった事柄が数多く存在する。未確認の事柄については議会として事実を確定させる責任があると考えられる。しかしながら「参考人からの事情聴取」という本調査特別委員会の性格上、何らかの強制力を伴わない限り、現到達点以上の追及は不可能である。

よって、本委員会としては、当初予定した参考人からの事情聴取をひとまわり終えた現時点で結果を整理し、議長に答申の上、善後処置を講じていただくことを決定した。

調査の結果、明確に虚偽と判断される証言が複数あった。また参考人の証言で確認できた事実があった一方、証言が食い違い確認できなかった事柄が数多く存在する。未確認の事柄については議会として事実を確定させる責任があると考えられる。しかしながら「参考人からの事情聴取」という本調査特別委員会の性格上、何らかの強制力を伴わない限り、現到達点以上の追及は不可能である。

よって、本委員会としては、当初予定した参考人からの事情聴取をひとまわり終えた現時点で結果を整理し、議長に答申の上、善後処置を講じていただくことを決定した。



# 第1回臨時会

令和4年7月22日開催

議案第35号  
令和4年度菊陽町一般会  
計補正予算(第2号)

**内容** 歳入歳出予算に  
8,843万6千円を追  
加し、歳入歳出予算総額  
を179億1,542万  
5千円と定める。

賛成多数で可決

議案第36号  
工事請負契約の締結(菊  
陽北小学校放課後児童ク  
ラブ新築工事)

**内容** 契約の目的…菊陽  
北小学校放課後児童クラ  
ブ新築工事  
契約の方法…指名競争入  
札

契約金額…税込み予定価  
格2億7,742万円に  
対して落札価格は2億  
7,280万円で落札率  
は98.33%。

契約の相手方  
株式会社坂本建設

**Q** 収容児童数は最大2  
00名とのことだが、今  
後急激な児童数増加が  
あった場合、どう対応す  
るか。

**A** 既存の70名程度の施  
設が利用可能。200名  
を超えた場合、新しい施  
設と既存施設を利用す  
る。

**Q** 教室の定員数50名と  
なっている。国の方針は  
40名をめざすとなってい  
るが、どう考えるか。

**A** 利用児童数が増えて  
くると受け入れを優先す  
ることになる。比較のス  
ペースや距離がおけるよ  
うな造りになっている。

**Q** 建物は南向きに造る  
ほうが望ましかったんで  
はないか。

**A** 子どもの安全を考え  
て南側に寄せた結果、こ  
のようになった。

**反対討論** 一回造ってし  
まうと、その施設は固定  
的に使われてしまう。子  
どもたちの環境を大事に  
考えて、もう一度立ち止  
まって考えて設計してい  
ただきたい。

賛成多数で可決

議案第37号  
工事請負契約の締結(菊  
陽北小学校放課後児童ク  
ラブ用地造成工事)

**内容** 契約の目的…菊陽  
北小学校放課後児童クラ  
ブ用地造成工事  
契約の方法…指名競争入  
札

契約金額…税込み予定価  
格1億2,894万4千  
円に対して落札価格は1  
億2,716万円で落札  
率は98.60%。

契約の相手方  
北陽・土野特定建設工  
事共同企業体

**Q** 東側は2〜3メート  
ル盛土をしようと思うが、  
陥没の恐れなどはないの  
か。

**A** 建物には地質調査の  
うえ、鋼管杭を打ち込む  
予定。造成工事について  
は県の開発許可を取って  
おり、問題ないと考える。

賛成多数で可決



## 菊池地域市町議会議員研修会



令和4年8月9日(火)  
場所 合志市総合セン  
ターヴィーブル

来賓挨拶  
合志市 荒木義行市長

今のままでは市町に  
情報が下りてこない。2  
市2町で仲良く連合を  
組んで対応しようと挨拶

演題 「日台半導体協力  
の展望」

講師 台北駐福岡経済  
文化弁事処

処長 陳銘俊氏

T S M Cという娘が  
熊本に嫁入りする。台  
湾人は毎年人口の4分  
の1が訪日するくらい日  
本が好き。これから日本  
との友情と平和を守り  
たい。力を合わせて、昔

のように半導体の技術  
を取り戻そう。

熊本滞在台湾人向け生  
活情報HP紹介  
(尙正文堂代表取締役  
馬場口一利氏

台湾の人に熊本の安  
全安心の情報を伝える。  
何が起きるかわからな  
いままかの時代。助け合  
いが必要になるが誰と  
協力するか、誰を信用す  
るか、異文化を交流しな  
がら信頼できる情報の  
発信をする。



演題 「シリコンアイラン  
ド九州の更なる発  
展に向けて」

講師 九州経済産業局  
情報政策課

課長 松本孝之氏  
(1)2030年の日本の社  
会像等

○デジタル社会の進展  
○半導体市場の拡大  
○政府の半導体戦略に  
ついて

(2)九州の半導体関連産  
業の現状  
○厚みを増す半導体抛  
点九州

(3)シリコンアイランド  
九州の更なる発展に  
向けて  
○九州半導体人材育成  
等コンソーシアム

○九州が目指す203  
0年の3つの姿  
○コンソーシアムのア  
クション

(4)皆様への期待  
○半導体産業の成長・発  
展は経済安全保障の  
観点を含めて日本社  
会の将来に関わるも  
の。国、県、基礎自治  
体の連携は不可欠

○菊池地域から、シリ  
コンアイランド九州  
の新しいステージの  
発展に向けたチャレ  
ンジが始まる



福島 知雄	下原堀川線延伸道路整備の 取り組みは	…P10
甲斐 榮治	町は三里木駅分岐に的を絞って 熱意を伝えよ	…P11
小林 久美子	地下水保全条例に基づく 協定の締結を	…P12

矢野 厚子	TSMCの進出に伴う 転入者の対応は	…P11
阪本 俊浩	小中学生の通学路の 安全確保の対策は	…P12
西本 友春	地方創生臨時交付金で 学校給食等の負担軽減は	…P13

一般質問は会議録に基づき、質問者本人が編集し、議会広報特別委員会で校正し、掲載しています。

## Q 下原堀川線延伸道路整備の取り組みは

A 菊陽空港線・県道大津植木線・県道大津西合志線を優先する



福島 知雄 議員



下原堀川線



杉並木公園線

### その他の質問

- ・ 集落内開発制度の運用
- ・ 市街化調整区域の見直し

Q 杉並木公園線延伸道路整備は、令和4年度に予備設計が予定されており「ルート決定をおこなう進める」となっている

A 下原堀川線については、東部と西部を結ぶ大事な道路としての機能を持っている。順序としては菊陽空港線の延伸を進めて、県道大津植木線、県道大津西合志線の四車線化の実現を優先する。

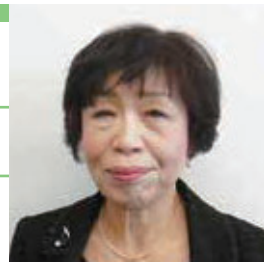
Q 慢性的になっている交通渋滞を、少しでも緩和するためには、下原堀川線延伸道路整備は最も効果的で重要であると考え。一部合志市になるが、合志市と連携し、早期実現をめざすことが必要である。

A 杉並木公園線延伸道路事業は、セミコンテックパーク及び周辺道路で発生している、朝夕の慢性的な渋滞を緩和するため、県と進めている都市計画道路菊陽空港線の整備と合わせ、町道南方大入足線まで、延長約2.5kmを計画している。事業費は、現時点では概算10億円程度を見込んで、今年度の予備設計において、道路のルート並びに規格等が決まり次第、予備設計時点での総事業費を算定し、より実施に近い総事業費を見込む。



**Q TSMCの進出に伴う転入者の対応は**

**A 安心・安全のネットワークづくり、サポートに取り組む**



矢野 厚子 議員



菊陽町図書館

その他の質問

- ・さんさん公園の整備計画
- ・図書館近くの新駅構想
- ・地方の再犯防止推進計画の策定

**Q** 図書館のイベント時に飲食スペースがホワイエ以外ないが、今後、改善する考えはないか。

**A** 飲食スペースの再開についてはコロナの感染状況を踏まえて判断する。改善については、総合体育館の建設や新駅設置要望の動向などにより、図書館周辺の環境変化も予想されるので、状況を見ながら図書館の改修について今後検討していく必要があると考える。

**Q** TSMCの進出に伴い、海外から多数の転入者が予想される。言語の違い、習慣の違いなどによる誤解や偏見によるトラブルが予想される。未然に防ぐ対応策は考えているか。

**A** 外国人が生活で困らされていることに対し、多言語での相談に対応できる体制整備や日本語教室などの活動を通じての暮らしや文化習慣の違いを伝える機会の拡充や、平時の安心、災害時の安全を確保するネットワークづくりなど、サポートの充実に努める。

**提案** 公共施設総合管理計画に、令和9年度以降に大規模改修予定と書かれている。今から少しずつ考えていくべきと考えて提案する。

**Q 町は三里木駅分岐に的を絞って熱意を伝えよ**

**A 県の検討状況を注視し、情報収集に努める**



甲斐 榮治 議員



三里木駅正面



県提案の一つ三里木駅ルート

**Q** 空港アクセス鉄道計画について進捗はあるか。また、未だに町は県の検討状況を見守るだけか。

**A** 2月県議会で3人の質問に、県知事は「早期の実現をめざしつつ、TSMCの進出に伴う空港周辺の変化を可能な限り反映させ、セミコンテックパークへのアクセス改善や県内全域の交通ネットワーク強化につなぐ観点から、最も効果的なルートを選択する。財政支援への国の特別な配慮を要望する」と答えている。町は県の検討状況を注視し、情報収集に努める。

**Q** 町が唱えている三里木駅と原水駅間の新駅構想は、空港アクセス鉄道計画との整合性がとれないのではないか。

**A** 県やJRに対して都度説明してきた。同計画への影響について特別な言及はない。

**Q** TSMC進出の空港アクセス鉄道計画への影響はきわめて限定的かつ間接的と思われる。県民の利便性という原点に帰るべきであり、町は三里木駅からの分岐に焦点を据えて、県やJRに熱意を伝えるべきではないか。

**A** 県では、議会や専門関係者、空港社長等を中心に協議されている。財源問題もあるので、検討を注視したい。



**Q 小中学生の通学路の安全確保の対策は**

**A** 児童・生徒の安全確保は最も大切な取り組みだと認識している



阪本 俊浩 議員

**Q** 熊本県や渋滞・交通部会との協議状況を示せ。

**A** 菊陽空港線の延伸やセミコン通勤バスの増便など、町と県の担当部署で具体的な事業の推進について協議や情報共有を実施している。

**Q** 通学路の安全確保についての調査状況や対策を示せ。また、交通見守り隊の皆様方のご尽力も忘れてはならないと思うがどう考えているのか。

**A** 児童・生徒の安全確保は、最も大切な取り組みだと認識している。菊陽町通学路交通安全プログラムを策定し道路管理者や交通管理者などの関係機関と連携しながら、児童・生徒が安全に通学できるように合同点検を実施している。

**Q** 交通安全見守り隊の皆様方には、この機会に改めて感謝を申し上げます。地域社会の愛情を実感しながら成長することは、教育上非常に意味が大きい。各学校の卒業式の告辞の中で、卒業生の皆に暑い日も寒い日も通学路に立って見守っていただいた方々への感謝は決して忘れないよう伝えたい。



新山交差点



テクノパーク入口付近

- その他の交通渋滞対策
- ① 菊陽空港線の通行方法
  - ② 南方大人足線の拡幅
  - ③ 県道大津植木線・県道大津西合志線の4車線化
  - ④ 杉並木公園線の延伸
  - ⑤ 熊本大津線の渋滞緩和

また、交通見守り隊の皆様方には、この機会に改めて感謝を申し上げます。地域社会の愛情を実感しながら成長することは、教育上非常に意味が大きい。各学校の卒業式の告辞の中で、卒業生の皆に暑い日も寒い日も通学路に立って見守っていただいた方々への感謝は決して忘れないよう伝えたい。

**Q 地下水保全条例に基づく協定の締結を**

**A** 熊本県をはじめ関係機関で適切に対応するものと考えている



小林 久美子 議員

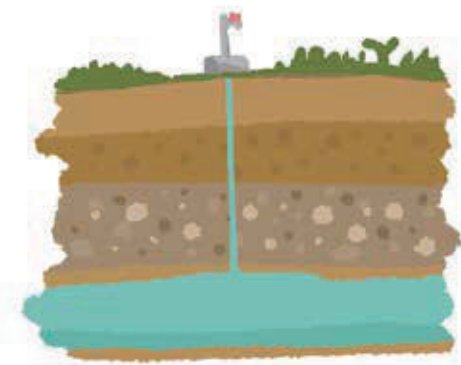
**Q** 町の工業用に採取される地下水は、2020年度、採取量全体の37%である。JASMI工場の稼働後は、どうなるのか。

**A** JASMI稼働後は、採取量全体の56.5%となるが、熊本市周辺地域全体採取量の2.5%にすぎない。地下水全体に与える影響は少ない。

**Q** JASMIが、県の地下水保全条例に基づき、その責任と義務を履行するために、「県・町・企業間」で地下水保全条例の締結が必要ではないか。

**A** JASMIは、地下水涵養にしっかり取り組む旨を明言されているので、町としては、その取り組みを支援していく。

**提案** 今まで、地下水については、企業の使用量など公開されてこなかった。今後は、情報公開をしっかりとしてほしい。また、多額の税金も投入されるので、ぜひ、地下水保全条例に基づく協定を結んでもらいたい。



その他の質問

・物価高騰への対応、特に学校給食

**Q 地方創生臨時交付金で学校給食等の負担軽減は**

**A 小学校は補正予算計上、保育所等の負担軽減策は予算計上を行う予定**



西本 友春 議員



**Q** 総合緊急対策において、地方創生臨時交付金のうち生活者支援に関する事業の一つに学校給食等の負担軽減など子育て世代に対する支援が可能となった。本町においても活用すべきと考えるが、町はどのように考えているか。

**A** 本町では、子どもの成長を支えている学校給食の質や量を落とさずに、これまでどおり栄養バランスの取れた豊かな給食の提供を維持していくためには、保護者の負担を増やすことなく、高騰する食材の増額分の負担を支援することで学校給食の円滑な実施ができるも

**その他の質問**

- ・結婚新生活支援事業
- ・光の森町民センターでの期日前投票
- ・商業施設内での期日前投票
- ・ひとり親家庭に対する給付金
- ・加齢性難聴に伴う補聴器購入に対する助成
- ・带状疱疹予防接種への助成

のと考える。6月議会において、地方創生臨時交付金を活用した補正予算を計上。保育所等における副食費については、食材費の高騰による経済的負担への影響が徐々に出てくるものと認識しており、副食費の財源は、全て保護者の実費負担で賄われている。食材費の高騰が保護者からの副食費の追加徴収や、献立の品数が減らされるなどの影響がないよう、副食費の負担軽減策については、地方創生臨時交付金を活用し、経費に充てることを目的とした補助事業の創設準備ができ次第、予算計上をおこなう。

**【発議第6号】 布田悟議員に対する問責決議**

**提案理由**

布田議員の無断欠席・遅刻に関して、同議員本人の責任を問い、併せて菊陽町議会の品位を保つ事を目的に提出する。

**内容**

議員は、本来その職分から会議に出席する義務を負って要するにも拘わらず、布田議員は複数回にわたり、理由なく欠席や遅刻をくりかえした。

我々菊陽町議会議員は菊陽町議会基本条例第1条で「地方自治の本旨に基づく町民の負託に的確に応え、もって町民の福祉向上と公正で民主的な町政の発展に寄与する」とあり、同第18条には「議員は、町民の負託に応えるため、議員として必要な資質の向上に努めるとともに、良心と責任感をもって公正な職務の遂行に努めなければならない」と規定されている事を深く理解し、行動で示さねばならない。

一般的には、議員は公務を優先すべきものと捉えられている事は周知の事実で、正当な理由なき

欠席や遅刻は、議員としての自覚を欠き、責務に向き合わない行為であり、公人として許されるものではない。また、その欠席理由の説明の際の姿勢も重大で、不満げな態度に終始したことは自らの過失に責任を感じていない事の証左であり、誠にもって遺憾としか表現するべきがない。

布田議員の度々の不適切な行為について不問にすることは許されず、改めて議員として責務を深く自覚し、同時に猛省を促し、議員としてあるべき倫理観を求め、その責任を強く問う。

今後、他の議員が遅刻等をくりかえしおこなった場合の議論はあったのか。

**質疑**

**Q** 今後、他の議員が遅刻等をくりかえしおこなった場合の議論はあったのか。

**A** 今回のことについては、5回話し合いを行い結論を出したもので、今後、同様なことについては、さまざまなケースがあるので、その時点で考えるべきことと判断している。

採決

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥

議案番号等	結果	表決数		廣瀬	矢野	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本秀	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島
		賛成	反対																	
発議第6号	可決	9	0	棄	○	○	棄	○	棄	○	○	○	除	○	棄	棄	○	棄	棄	○

## 【発議第7号】 県道4車線化の要望活動等についての調査に対する決議

3月定例議会で設置された、「県道4車線化等をめぐる、佐藤竜巳議員の行為に関する調査特別委員会」について6月8日の本会議で報告されたが、この調査特別委員会には、参考人聴取という委員会の性質上の制限があり、確定できた事実がある一方、明らかに虚偽と思われる陳述があっても確定できず、また陳述が食い違って事実認定が困難な事柄が多数あった。

先の調査特別委員会の提案理由には、真実を明らかにし、議会及び本町の信頼を確保するとあった。この決議を全うするためには、未確定の事項の真相を解き明かし、かつ「等」に含まれる事項を調査し、議会の態度決定に資する明確な資料を提供する責務が残されていると考える。

次の段階で必要なものは、虚偽の発言を許さぬ、より強い権限をもった調査権である。よって、地方自治法第百条に定める権限を委任された新たな調査特別委員会の設置を提案するもの。

### 質疑

**Q** 議員が町の指名業者から定期的に報酬を受けている場合は、政治倫理審査会を作つて検討すればよいと考えるが、百条との関係をどのように考えているのか。

**A** 政治倫理審査会を作つて検討することも考えられるが、調査権を有する百条調査委員会が必要と考えている。

**Q** 提案理由の中に、明確な資料を提出する責務とあるが、どの様な資料を考えているのか。

**A** 対象者の証言・社会保険・雇用形態と身分がはっきりとわかる書類等の提出を求めることを考えている。

賛成多数で可決

○は賛成 ●は反対 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		廣瀬	矢野	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本秀	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島
		賛成	反対																	
発議第7号	可決	9	7	●	○	○	●	○	●	●	○	○	●	○	●	除	○	●	○	○

### ○委員会の名称

県道4車線化等をめぐる佐藤竜巳議員の行為に対する百条調査特別委員会

### ○調査事項

県道4車線化の要望活動等についての事務に関する事項

### ○調査権限

地方自治法第百条第1項（及び同法第98条1項）の権限を当調査特別委員会に委任する

### ○百条調査特別委員会の委員名

委員長	甲斐 榮治
副委員長	北山 正樹
委員	福島 知雄
委員	坂本 秀則
委員	中岡 敏博
委員	西本 友春
委員	大久保 輝
委員	矢野 厚子



# 総務常任委員会研修報告

6月21日～23日

宮城県から福島県を視察

震災遺構大川小学校



被災したプールから見た校舎

東日本大震災の大津波で被災した宮城県・石巻市大川小学校を訪れた。体育館と教室をつなぐ渡り廊下の大きなコンクリートの柱が折れ、体育館も跡形もないほど破壊され、想像を絶する自然の威力を思い知らされた。

みやぎ東日本大震災伝承館



かけがえのない命と未来への記憶を届ける場としてこの伝承館は建てられた。

この施設は、震災遺構の門脇小学校の場所に造られている。

津波の映像や被災者の証言等により津波から命を守るためには、逃げるしかないことを訴えていた。この伝承館を見下ろす日和田山に行き、恐怖の中、津波から逃れた人達の目線で石巻港を見た。



東日本大震災原子力災害伝承館

語り部講話では、体験者の経験を聞いた。その方の体験を聞き、何度も移動をした避難行動について。生活の辛さ、日頃の地域交流の大切さ、共助について、実際の経験した生の声を聴くことができた。

双葉町産業交流センター

震災前は7140人、2611世帯の町でしたが、現在でも全員避難生活を強いられている。

周囲はほぼ更地で、復興が進むとともに、この施設の役割の大きさを感じた。

東京電力廃炉資料館



事故以前の大熊町、双葉町、富岡町の住民の生活の写真を展示。

そこには「人口・経済の増加・明るい未来」のイメージを掲げた写真があり、地域の発展の貢献していた歴史があった。今後の廃炉作業等の映像、説明を聞き、これからの厳しさを感じた。熊本地震後、議会での復興支援特別委員会、宮城県を訪問した。その当時は被災し、復興できていない町の様子を胸を痛めて帰ってきた。

今回の視察は、復興現状を見て、未だに災害の後に苦しんでいる方々を思うように願う。

# 令和4年度 町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会報告



演を行います。

1. 納税ランキング推移
2. ふるさと納税の制度の変更：2019年6月以降

3. 返礼品の変化
- ① 地域の特産物「モノ」から、地域の観光資源等の「コト」への消費の増
- ② 神社仏閣、年中行事、地域の名物、特売会、イチゴ・ブドウ狩り、温泉巡り花火大会などのイベントへの招待

- ③ 特産物も「訳あり」商品への転換（商品にならないものを商品として展開）
- 製造業から出るゴミを分別して「商品」として提供する。

4. ふるさと納税の成功キーワード
- ① 新しいキーワードは応援消費

- ② 成功のポイント：返礼品の豪華さや競争ではまちも事業所（会社）も救われない
- 応援したくなる企業姿勢
- 応援したくなるストーリー
- 応援したくなる取り組み（SDGs）

5. ふるさと納税を進める基本的考え方【長く繁栄させるため】

近江商人から学ぶ「三方よし」の考え方、「売り手よし・買い手よし・世間よし」

【所感】菊陽町も昨年度からふるさと納税に力を入れており、納税額も予想より多くの実績が出ており、本年度も力を入れており、今後も持続的なふるさと納税の取り組みに役立つことができる講演だったと感じた。

日時 令和4年7月27日 13時30分～15時

場所 御船町カルチャーセンター

講師 (株)ウハウバンク 代表取締役 三科 公孝 氏

演題 「ふるさと納税の成功事例と活用ポイント」

皆さんの町に「より多くの寄付が集まる」手助けになればとの思いで講演を行います。





## 社会を明るくする運動

菊陽町更生保護女性会 会長 村上 緑

菊陽町の更生保護女性会は、昭和38年に発足、約60年を迎えようとしています。その歴史と共に町民の理解をえて、更生保護ボランティア活動をおこなってまいりました。会員約50名、女性の立場より犯罪予防と犯罪者や非行少年の更生保護に協力し、犯罪のない明るい社会づくりに幅広く取り組んでおります。

令和4年度の菊陽町更生保護女性会総会では、行政・議会また熊本保護観察所からも来賓として出席されて、私達の活動に理解を頂き、励ましのご挨拶を賜りました。

先月6月9日、会員である矢野議員が「再犯防止推進計画」の件で質問されるということで、議会傍聴に参加しました。議会では熱心に審議され、担当の課長さんからは、良い回答を頂いたように思いました。私達も再犯防止推進計画を理解、勉強しながら、関係機関、各種団体と連携して「社会を明るくする運動」に協力し、犯罪予防、子供たちの健全な育成と子育て活動等に積極的に取り組みたいと考えております。

TSMCの進出等で、外国、県外の多くの人々が集まり言葉の違い、習慣の違いなどで、誤解や偏見を心配します。絆を大事にコミュニケーションを図り交流を重ねることが安全で安心して暮らせる町づくりに重要と考えます。

社会を明るくする運動月間に伴い、7月2日に推進大会を開催しました。「生きづらさ」を抱える人、再出発を図ろうとする人を受け入れ理解を深め、会員一丸となって協力し、明るい地域づくりに取り組みたいと思っております。



※写真撮影時のみマスクをはずしています

### 編集後記

大久保 輝

新型コロナウイルス感染症による様々な行事が中止や延期となっておりますが、そんな中にも子ども議会が開催されたことを嬉しく思い、私も傍聴しました。子どもたちの堂々としていて、そしてまちの将来を考えた建設的かつ前向きな質問をおこなう姿に元気をいただき、私も町政活動にさらに邁進しなければと思ったところです。

私ごとですが、6月定例会で再度広報特別委員会の委員に選任され、1年ぶりに議会だよりの編集作業に携わっています。議事録を読み返ししながらの原稿作成や編集作業など、改めて発行までの大変さを感じています。

広報編集作業では、町民の皆様へ関心を持っていただけよう、わかりやすく親しみやすい紙面制作を心がけています。皆様のご意見などございましたら是非お寄せください。

みなさんの 傍聴を お待ちしています。

#### 議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会の広報委員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願い致します。

発行責任者

編集者

議長 上田 茂政  
副委員長 西本 友春  
委員 福島 知雄  
委員 中岡 敏博  
委員 大久保 輝  
委員 矢野 厚子  
委員 廣瀬 英一

この議会だよりは再生紙を使っています。